

2023年(令和5年)
2月号(第21号)
発行：東志賀学区
連絡協議会



新成人は新型コロナの流行によって、楽しみにしていた行事の縮小や中止を強いられた世代です。この日は、晴れ着姿で旧友との再会を喜び合いました。保護者も見つめる中、始まった式。国歌斉唱のピアノ演奏は浅井希音さんが担当しました。学区の伝統はロウソクに点火する「希望の灯」。代表の神藤悠加さんと

二見凌太郎さんが大役を果たしました。写真。元校長の斉藤俊徳さんから恩師も駆け付け、角康輔さんと末廣沙也香さんが感謝の言葉を伝え、大矢悠乃さんと秦陽さんが花束を贈りました。交通安全宣言は野口元さんと船引伊織さんが務めました。おごそかで、アットホームな式でした。新成人の皆さん、おめでとう！

「希望の灯」が、新成人の明るく確かな未来を照らす！ 東志賀学区の成人式が1月9日、小学校で開かれました。大人としての第一歩を踏み出した75人の新成人。保護者や学区の役員が温かく、門出を祝福しました。(編集部)

未来照らす 希望の灯

新成人 決意新たに



次世代のヒーロー 晴れ着でポーズ！

多世代が楽しみにしている学区恒例の「わが街ウォーキング」が、3月19日の午前中に開催されます。新緑のシーズンに合わせた今回は、東志賀小学校を出発して黒川沿いなどを巡ります。イベントは住民の交流と健康づくりが目的で、体育委員会の皆さんが一生懸命、準備をしてくれています。参加は無料。完歩賞

春を歩こう！ 3月19日

(記念品) もあります。ふるってご参加ください。参加の申し込みは今後、各町内会などを通じて受け付けます。

今月の題字

鬼は外！ 福は内！
2月号の題字は東志賀小3年の金子由惟ちゃんが節分をテーマに描いてくれました。学区に多くの福を招いてくれそうです。題字の応募方法は編集部の鈴木まで、お問い合わせください。(連絡先は裏面)

野田 唯さん



私の誓い

小学生時代、地元の少年野球チームで腕を磨きました。「僕は地域に育ててもらった。成長した姿を見せることが、恩返しになる」。対話の能力に自信があり、就職は営業職を考えているそうです。幼いころの自分がそうしてもらったように、子どもに野球の楽しさをを



伊藤洋輝さん

成人式で「誓いの言葉」を述べた伊藤洋輝さんと野田唯さんに、今後の目標や地元への思いを聞きました。「誓いの言葉を任せてもらえた身。下の世代に、『しっかりした大人とはこういう人だ』と示せるようになりたい」。大学野球で活躍中の伊藤さんは

成長した姿が恩返し／とにかく一生懸命に

教えることも大きな夢だといいます。大学で保育を学ぶ野田さんは「式は人生の節目」と誓いの言葉の代表を志願しました。子どもたちを含め、人と話すことが大好き。「将来、仕事をしているのもかっこいいし、結婚してお母さんになるのもかっこいい」。無限の可能性。「とにかく、今まで通り、一生懸命がんばっていく」。式を終え、そう誓ったそうです。「東志賀の魅力は都会過ぎず、田舎でもないところが人のつながりがある、居心地が良い」。愛着のある地元で式を開いてもらった感謝を心に刻み、大人の階段を登る。

町の英雄 情報求む

東志賀ヒーローズは学区の皆さんの情報を基に編集しています。身近なニュースや題字のイラストを大募集中です。ぜひ、編集部の鈴木龍司（アーバン第1町内会長）までご連絡ください。

☎11080（3502）3534
専用メール h i g a s h i s h i g a m e r o e s @ g m a i l . c o m

電子版新聞 QRコード



これまでの地域紙「東志賀ヒーローズ」と「ささえあいたより」を読むことができます。

学区手作り 成人式

成人式は誰が企画や運営をしているか、ご存じでしょうか。区役所などの行政ではなく、東志賀学区や町内会、各種団体の役員さんたちが毎年、ボランティアで準備に当たっています。晴れの日は、裏方として支えるヒーローたちの心意気によって成り立っています。

「今年もがんばりましょう」。成人式の前日、小学校の体育館で会場の設営が始まりました。頼れるのは経験豊富なベテラン。九十三歳の学区顧問、岡本茂彦さんを筆頭に心強い存在が大勢います。分担していすや机を運び、赤じゅうたんを敷き、演台やピアノ、看板、受け付けを準備。音響もチェックします。

前日夜のリハーサルの結果もあり、本番の式典は順調に進みました。役員さんに、休日返上



晴れ舞台 役員総出で準備



で運営に当たる思いを聞くと、「地元のかわいい子どもたちをお祝いする場だから」。ただ、地域の役員は高齢化も進んでいます。今年の一部の保護者も力仕事を手伝ってくれました。

「皆さんのおかげで大成功の式でした」。式典と撤去作業を終えた後の会議。学区長の山崎悦男さんの言葉に、役員さんたちの拍手が起きました。

写真をネット提供

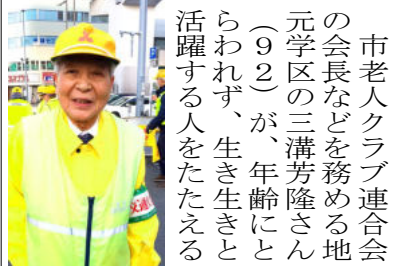
今年の式から学区が撮影した写真をネット上にアップし、新成人に提供する試みを始め、好評でした。

昨年までの約十年間は、役員の一村巖さんが寝る間も惜しんで動画を編集し、DVDを届ける方法でした。「新成人の一生の思い出」と続けてきてくれた二村さんの功績は多大です。来年以降もその想いを受け継ぎ、新成人と相談しながら、ネットも活用した最良の手法を模索していきます。



一村巖さん

ずっと生き生き 三溝さんが受章



「内閣府エイジレス章」を受章しました。三溝さんは、子どもたちのために早朝から公園の砂場を耕すなど、地域活動に熱心で、新聞でも取り組みが紹介されました。三溝さんは「本当に励みになります。次に続く人たちが出てきてくれたら、うれしいね」とメッセージを寄せてくれました。

つながり町そうじ



2月の「健康つながり町そうじ」は、住民が高齢化し、空き部屋が目立つアパートの敷地内をきれいになりました。

保育園に通う園田直翔君（6つ）と快翔君（2つ）の兄弟もママと参加し写真。「きれいになったよ。楽しいね」。トンダでごみを拾うかわい

園児も大活躍！

次回は3月4日

い姿に、ほかの参加者もいやされました。東志賀ヒーローズを読み、町そうじのことを知ってくれたところで、ごほうびのお菓子を嬉しそうに受け取っていました。

次回は3月4日（土）朝8時半、東志賀公園に集合。交流を図りながら活動し、参加賞もあります。申し込み不要

ソフト&野球 児童を大募集

東志賀ジュニアクラブは仲間の児童を大募集中。大会への出場のほか、お楽しみ行事も満載。問い合わせはQRコードより、チームHPの「お問い合わせ」フォームから。



編集後記

昨年末の夜、高齢女性の手を引いた住民が、コミュニティセンターに現れました。「このおばあちゃん、迷子になってしまったみたい」。寒さに震える女性。居合わせた地域の役員は優しく励まし、警察に相談したり、住宅地図を調べたり。女性は無事、帰宅できました。この一件を機に行政ともつながり、介護の手続きに入ったそうです。良い地域だなど、心が温かくなりました。



掃除に参加してくれた十倉君と長島君



健康つながり町そうじ

毎月第1土曜日の朝と言えば、「健康つながり町そうじ」。町の美化に加えて、住民の交流と運動を兼ねて学区が企画している取り組みは、回を重ねるごとに参加者の顔触れが広がってきています。黒川駅前をみんなで掃除した3月は、東志賀小学校5年の十倉球心君と長島則雅君が、地域の大人と一緒にごみ集めをしてくれました。

僕らの町をピカピカに

「ともに暮らす東志賀」と背中にプリントされたベストを着て、ボランティアに加わった十倉君と長島君。公園でバスケットボールをしていた時、学区長の山崎悦男さんから活動を紹介され、自発的に顔を出してくれました。大きなごみがたくさんあった。町がきれいになると、うれしい、気持ちが良い。2人

児童も輪に加わる

のヒーローは、ご褒美のジュースとお菓子をもらい、お礼を言って帰って行きました。2月には6歳と2歳の兄弟もママと参加してくれました。山崎さんは「続けるうちに、仲間の輪が広がってきました。幼い頃から地元を思う気持ちが体に染み付いてくれたらうれしい」と笑顔でした。

次回4月1日(土) 参加賞あるよ!

「健康つながり町そうじ」は毎月第1土曜日の朝8時半、東志賀公園(図書館の東隣)に集合。公園のほか、ごみが目立つエリアを1時間ほど清掃します。申し込みは不要です。途中参加も、早退もOK。道具も貸し出します。山崎さんが毎回、参加賞を用意してくれています。声を掛け合って、ぜひ、参加して下さい。

柵を越えてつながろう!

氏子総代と住民タッグ



学区の親子八幡社を管理してくれている氏子総代会の皆さんと、地域の各分野で活躍している住民が2月末の

神社盛り上げ アイデア続々

夜、今後の連携について、ざっくばらんに語り合う場を設けました。昨年秋には、神社と有志のメンバーがタッグを組み、マルシェ「ちごいち」を大成功させました。その一方

で、総代会は担い手が不足し、高齢化も進んでいます。今後は境内の掃除などを総代会任せにせず、みんなでサポートしていく体制を目指すことに。学区のイベント「コミセンまつり」で

「コミセンまつり」で神社や総代会の活動を紹介したり、「東志賀ヒーローズ」を活用して神事のお知らせを強化したりするアイデアも出ました。力を結集して地域を盛り上げよう! 柵を越えた連携が動きだしました。

入学祈願祭 4月2日

@親子八幡社

親子八幡社で恒例の「入学祈願祭」が4月2日(日)の午前にかねます。地域全体で子どもたちの健やかな成長を願う大切な神事です。現在、氏子総代会の皆さんが準備を進めてきています。※入学祈願祭の参加者は、お住まいの地域の「子ども会」を通じて取りまとめをします。よろしくお願ひします。

今月の題字

3月号の題字は「アトリエ」からを主宰する鈴木玲子さんが春をイメージした作品を送ってくれました。最近、習ったという篆書(てんしよ)で「東志賀ヒーローズ」。かっこいいです。題字は世代を問わず募集中。応募方法は編集部の鈴木までお問い合わせください。(連絡先は裏面)

町の英雄 情報求む

東志賀ヒーローズは学区の皆さんの情報をもとに編集しています。身近なニュースや題字のイラストを大募集中です。ぜひ、編集部の鈴木龍司（アーバン第1町内会長）までご連絡ください。

☎11080（3502）3534
専用メール h
igashih
igashih@
gmail.c
om

電子版新聞 QRコード



これまでの地域紙「東志賀ヒーローズ」と「ささえあいたより」を読むことができます。

「支えあい」投票介助 車イスで清き一票

住民の身近な困り事は、ご近所力で解決！学区のボランティア活動「地域支えあい」が大活躍を続けてくれています。



投票を終え、投票済証を持ち帰る男性

先日の県知事選では、「歩いて投票所に行けない」という高齢の男性の悩みに寄り添いました。活動のメンバーで町内会長を務める水野逸俊さんたちが、車イスを押して投票所に送りました。男性は「投票済証」を大事に

持ち帰り、「本当にありがとうございました」と感謝していました。

活動には120人のボランティアが登録。ごみ出しや電球の交換、庭木のせん定、お話しの手先…。幅広い相談に対応してくれています。コーディネート代表の谷口博子さんは「助け合いの活動を次の世代にもつなげていくため、若い人の参加が増えたらうれしい」と協力を呼び掛けています。ボランティアは都合の良い時でOK。ご近所の知り合いも増えます。まずは登録を！

困り事を解決 若手ボラ募集

相談窓口

困り事の相談やボランティアの登録を受け付けています。窓口は東志賀学区コミュニティセンター。開設は水・金曜の9時半～12時半。電話は080(3651)7435。

お友達つくろう！



「ママ友が欲しい」「毎日公園では飽きてしまう」「同年代の子どもと遊ばせたい」「子育ての悩みを誰かに相談すれば良いの分からない」。学区の子育てサロン「ともだちつくろう」は、そんなママたちの助けになりたいとの思いで、毎月第1水曜日に開催しています。ゆつくりとママ同士でおしゃべりできる交流会の他、北保育園のエリア支援の先生や新生東志賀保育園の先生の力をお借りしたり、講師を呼んでリトミックをしたり、さまざまイベントを

第1水曜日は子育てサロンへ

行っています。保健師さんが来てくれる月もあり、発育相談もできます。親子の憩いの場、楽しめる場所…。ママ友の交流に一役買えたらと願って活動しています。実際にサロンで友達が出来たという声も寄せられ、やりがいを感じます。子育てを楽しんでいるママも、悩みがあるママも、ぜひ、参加して下さい！活動に関する問い合わせはメールで。アドレスは、higashi-shiga_baby@yahoo.co.jp。（主任児童委員・天野美帆さん）

学区グラウンドゴルフ



第26回東志賀学区ふれあいグラウンドゴルフ大会が3月5日、東志賀小学校で開かれました。50人以上が出場し、熱戦を展開。総合優勝には永井秋雄さん（スコア37）が輝きました。学区恒例の大会は毎回、体育委員の皆さんが準備や運営に当

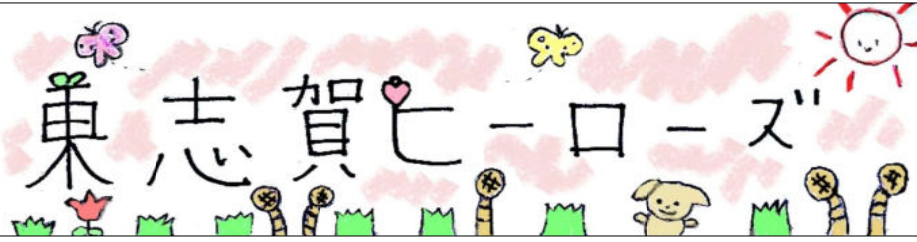
永井さん総合V！ 体育委員、運営で活躍

たつてくれています。いつも、地域の運動と交流の場をつくってくださり、ありがとうございます！
◇入賞者の皆さん【男性】①永井秋雄②稲垣博基③浜口勇次郎④高井彦一⑤森鋭一【女性】①水野道子②河合弘子③奥村スエノ④北村美穂子⑤米田昭子（※敬称略）

ソフト&野球 児童を大募集

東志賀ジュニアクラブと一緒に白球を追いかけませんか？仲間の児童を大募集中です。大会への出場のほか、お楽しみ行事も満載。問い合わせはQRコードより、チームHPの「お問い合わせ」から。





2023年(令和5年)
4月号(第23号)
発行：東志賀学区
連絡協議会



姉妹で合作

今月の題字 4月号の題字は仲よし姉妹の井村真耶さん(東志賀小6年・㊤)と美玖ちゃん(4歳・㊦)がかわいいイラストを届けてくれました。

学区の収入源 保健環境委が回収協力



学区の保健環境委員さんらが資源ごみの回収で活躍してくれています。アルミ缶などには、市のリサイクル協力金や業者の買い取り金が入り、学区の貴重な収入源です。しかし、最近心無い持ち去り行為が多発。被害を防ぐため、ごみ出しは当日朝

アルミ缶持ち去り みんなので防ごう！



春の街歩き盛況

春満開の3月19日、学区恒例の「わが町ウォーキング」が開催されました。家族連れや友人グループを

ています。昨夏、多世代で楽しんだ盆踊りにも使われました。ただ、資源価格の上がりを受けて転売目的で持ち去る行為が横行しています。特に狙われるのは前日夜に出されたアルミ缶。地域のために汗をかいてくれている委員さんは

火曜の朝に 指定場所へ

毎週火曜日の早朝、収集場に立ち、空き缶などを分別してくれている委員さんを見掛けます。学区は毎月、資源回収日も設け、収益を学区の運営費に充て

仲間広がる町そうじ 次回5月6日朝



ヒーローズでも毎月、告知している「健康つながり町そうじ」。児童や園児、ママ、パパ、お年寄り。仲間の輪が着実に広がってきています。おしゃべりしながら、自分の町をきれいに。今回はゴールデンウィーク中の5月6日。お友達やご家族を誘って、ぜひ、参加して下さい！

「朝、収集場に着いて、きれいなさっぱり持ち去れていると、がっかり」と漏らしています。朝

は何かと忙しいとは思いますが、学区の収益とつながりを守るため、ご協力をお願いします。

体育委が準備奮闘

はじめ大勢が参加し、黒川沿いなどを巡るルートを歩きながら、新緑と交流を楽しみました。愛犬と一緒に歩く人もいました。

住民の健康づくりのために活動している体育委員さんは、企画や準備、当日の受け付け、ルート案内係に奮闘。グラウンドゴルフ大会も合わせて、大活躍の春でした。

参加賞あるよ！

毎月第1土曜日の恒例となった町そうじ。4月の会にも、初参加の住民を含め、大勢が集まりました。普段、遊んでいる東志賀公園の落ち葉を拾う子どもたち。年配の方も一緒になって活動しました。

毎回、午前8時半に東志賀公園に集合し、1時間ほど公園や地域をそうじします。申し込み不要。そうじ道具も貸し出します。「足腰が悪くてちよっと…」という方も、おしゃべりしに来てみて下さい。終了後はご褒美の参加賞がもらえます。



落ち葉やごみ…。みんなで拾って、いつものきれいな公園に！

町の英雄 情報求む

東志賀ヒーローズは学区の皆さんの情報をもとに編集しています。身近なニュースや題字のイラストを大募集中です。ぜひ、編集部鈴木龍司（アーバン第1町内会長）までご連絡ください。
☎110880（3502）3534

専用メール igashihigaherom@gmail.com

電子版新聞
ここから！



これまでの地域紙「東志賀ヒーローズ」と「ささえあいたより」を読むことができます。

祖父の遺作お譲り 地域で輝き続ける



欧州の街並みなどを繊細なタッチで描いた松原さんの作品

祖父が遺した絵画を気に入ってくれた人に飾ってほしい。東志賀学区の寺村美帆さんが、2004年に他界した祖父・松原さんが手掛けた絵画50点以上を地域の住民や知人らに譲りました。生前、眼科医として活躍された松原さんの作品は、町のあちこちで輝き続けます。



故・松原さんの絵画50点以上

「仕事をする以外、ずっと絵を描いていました」。孫の寺村さんは「チャーミングな一面もあった」と亡き松原さんをそう回想します。抽象画、欧州の街並み、日本の風景、石仏、花、鬼。繊細なタッチで描かれた絵画は多彩です。

亡くなった父から作品の管理を託された寺村さんは、「気に入ってくださる方に、飾ってもらえたらうれしい」と思い立ちました。地元で開かれたイベントに並べた際は、ママや子どもたちが「この絵素敵だね」と思い思いの作品を大事に持ち帰る姿が印象的でした。

「多世代の方が興味を持ち、喜んでくれました」と寺村さん。子どもたちの成長を見守ってくれます。ここでのつながりは、ママと子どもにとっても貴重な財産になると思っています。学区の岡本茂彦さん（93）もほぼ毎週、顔を出してみんなに声をかけてくれます。毎年、岡本さんは子どもたちに大人気です。HPで教室の様子を紹介していますので是非、ご覧下さい。まだまだお友達募集中です！
お問い合わせ先は、☎090（5618）7244 小川さん。ホームページ



キッズもママも 幼児教室「くれよん」へ

毎週金曜日の午前中に東志賀コミュニティセンターで幼児教室を開いています。保育園や幼稚園に入る前の子どもが対象です。週一回ですが、ママが自分だけの時間を作れるよ

う母子分離をすすめています（お当番制）。お当番以外のママは、ゆつくりお買い物をしたり、お友達とお茶を飲んだり。子どもたちはお当番のママに抱っこされたりして、遊ん

で過ごします。他の子のママもずっと子どもを成長を見守ってくれます。ここでのつながりは、ママと子どもにとっても貴重な財産になると思っています。学区の岡本茂彦さん（93）もほぼ毎週、顔を出してみんなに声をかけてくれます。毎年、岡本さんは子どもたちに大人気です。HPで教室の様子を紹介していますので是非、ご覧下さい。まだまだお友達募集中です！
お問い合わせ先は、☎090（5618）7244 小川さん。ホームページ



赤丸神事 4月29日

子どもの虫封じや無病息災を願う神事が祝日の4月29日午前10時から午後5時まで、

「季節や気分では絵をかいたり、飾る場所をかえたりと、楽しんででもらえたら」と話している

ソフト&野球 児童を大募集



WBC制覇で空前の野球ブーム！東志賀ジュニアクラブで、未来の侍戦士を目指しませんか？仲間を大募集中です。問い合わせはチームHPの問い合わせフォームから。



ます。お友達のお宅や近所のレストラン…。松原さんの作品と出会うかもしれない。学区の兒子八幡社（志賀町1の65）で開かれます。申し込みは不要。ぜひ、ご家族でお出かけ下さい。2日の入学祈願祭は、氏子総代会の皆さんが準備してくれたお陰で大盛況でした（左側の写真）。



電子版新聞
ここから！

2023年(令和5年)
5月号(第24号)
発行：東志賀学区
連絡協議会



消防団にニューヒーロー

東志賀学区で活躍する消防団にこの春、4人の新メンバーが加わりました！ 団員さんは火災や災害などに備えて日ごろから訓練に励んでくれています。地域のために立ち上がったニューヒーローに思いや決意をうかがいました。

火災や災害に備えて活動

お世話になってる知人の声かけで入団した後藤知泰さん(56)は「父が長年、消防団に所属していたので幼いころから馴染みがあり、せっかくならと引き受けました。気さくな先輩ばかり。友人も増やしたい」。消防などによる音楽コンサートで募集を見たという菅野裕之さん(55)は「もともと、活動に興味がありました。良い運動に



「町のために」4人加入

もなるし、自分の余暇を地域貢献に使いたいと思いました」と話してくれました。
新入団の4人で最も若い川口哲生さん(40)は2年前まで暮らしていた三重県でも消防団を経験。「人手が不足している消防団に協力し、地元との交流も広げたい。予防活動を通じて火災を未然に防ぐことができれば」と意気込んでいます。今春、兒子八幡社の役員も引き受けた川上健一さん(45)は「一年配の方が一生懸命、活動してくれています。同世代のお父さん仲間を輪を広げ、積極的に代替わりをしていけたら良いですね」と頼もしく語ってくれました。

団員、年中募集中です！

対象は18〜65歳。大学生や女性も大歓迎。費用弁償(手当)あり。お互いの仕事や家庭の都合に配慮し、柔軟に和気あいあいと活動しています。問い合わせは犬飼邦雄団長へ
☎090(3254)8920

学区防災委員会

備蓄品、何が必要？
『意見』受け付けます



学区の防災委員さんらが、災害時の指定避難所にある防災倉庫を視察し、備蓄品を確認しました。
倉庫では非常食や飲料水、簡易トイレ、毛布、衛生・生理用品、紙おむつ、発電機などを備蓄しています。学区では備蓄品の拡充に向け、どんな物資・資機材が必要か、どう調達するかの検討を進めています。

5/25 夜間防犯パトロール

学区では、自分の町に貢献しつつ、健康やつながりができる機会を数多く用意しています。
5月25日(木)は本年度最初の防犯夜間パトロールです。午後6時50分に稚児宮公園(稚児宮通2丁目)に集合し、1時間程度歩いて地域を見回ります。
6月3日(土)午前8時半からは、クリーン環境デーなどや春の全市一斉、町そうじです。各町内会で1時間ほどゴミ拾いをします。ぜひ、ご参加ください！

交流兼ねて参加を！

6/3朝 一斉町そうじ

区では備蓄品の拡充に向け、どんな物資・資機材が必要か、どう調達するかの検討を進めています。
避難所にはお年寄りや乳幼児、障がい者を含め、多世代が身を寄せます。備蓄品や避難所の運営について皆さんのご意見、ご要望をお寄せください。ヒールズ編集部(電話、メールアドレスは裏面の上部)から防災委員会に取り次ぎます。
学区の指定避難所の場所は①東志賀小②北陵中③北生涯学習センター④東志賀コミセンの4カ所です。

今月の題字

5月号の題字は東志賀小4年の松田いろはちゃんが、かわいい鯉のぼりを描いてくれました。大リーグ・大谷選手のHRパフォーマンスで話題の「かぶと」もかっこいいですね。題字は世代を問わず募集中です。応募方法は編集部の鈴木までお問い合わせください。(連絡先は裏面)

町の英雄 情報求む

ヒーローズは皆さんの情報で編集しています。身近な話題や題字を大募集。編集部の鈴木龍司（アーバン第1町内会長）までご一報ください。
☎080(3502)3534
専用メール gashishigashire@s-gmail.com

告知板

学区の夏の風物詩「盆踊り大会」は8月5日(土)の開催を予定しています。URアーバン夏祭りは7月29日(土)に開かれます。※予備日はともに翌日。夏休みの予定として、今すぐ手帳に記入をお願いします！詳細は後日、掲示板や回覧板、ヒーローズで。

地域の子どものため 入学祈願/虫封じ



八幡社 氏子総代が神事守る

学区の兒子八幡社で4月、入学祈願祭と虫封じにご利益のある「赤丸禁厭神事」が執り行われました。地域の子どもたちの健やかな成長を願って、氏子総代会の役員の方々が準備してくれました。兒子八幡社は子ども守護神として知られ、尾張藩主も虫封じをさずかったと伝えられています。氏子総代会はこの春、世代交代などで三人の役員さんが入れ替わりました。会長は佐々木征一郎さん、「私も幼いころ虫封じをしてもらった」と懐かしんでくれる親御さんもいる。伝統の行事を絶やすことなく、次の世代につなげていきたいですね」と話しています。

助っ人募集中

住民が支える兒子八幡社は氏子総代(役員)や境内の手入れ、神事の運営などを手伝ってくれる有志を大募集中です。ぜひ、仲間に加わってください。問い合わせは、佐々木さんへ。☎080(5135)9634

毎朝6時半 @東志賀公園 ベストシーズン 春はラジオ体操!



春はラジオ体操のベストシーズンです。東志賀公園では毎朝6時半に住民が集まり、健康づくりと交流のため

にラジオ体操を続けています。昨年末、伝統のラジオ係を受け継いだ坪内大さん(84)は「暖かくなり、参加

親ほく・共助 町内会にぜひ加入を

毎年春は町内会の会員募集の時期です。加入は任意ですが、交流行事や美化、防災、防犯など地域生活に欠かせない幅広い活動を展開しています。会費の一部は子ども会や学童保育などへの支援金のほか、学区の運営資金にも充てられます。学区は子どもたちが楽しみにしている盆踊りや運動会、成人式なども運営。ジュニアスポーツやPTAなどへの助成もしています。

コミセンまつり迫る

恒例の「コミセンまつり」が6月25日(日)午前10時〜午後3時まで、東志賀コミュニティセンターで開催されます。毎年、住民が楽しみにしている学区の文化

6/25 (日) 地域の文化祭



作品を飾りませんか?

祭です。写真や絵画、手芸、陶芸、工作などを募集中です。搬入は6月24日午後。参加無料。奮って参加を！※写真は昨年の様子です。出展の申し込みは、Eメール gashishigashire@s-gmail.com。コミセンの窓口にも申し込み用紙があります。



者も増えました。毎朝のラジオ当番が良い張り合いになっています」と笑顔。お友達と参加する子どもたちもいます。早起きは三文の徳。

ソフト&野球 児童を大募集

東志賀ジュニアクラブは、白球を追いかける仲間の児童を募集中。問い合わせは、チームHPのお問い合わせフォームからどうぞ。



スポーツ、趣味の集まり、地域活動のメンバー募集やイベントの告知にヒーローズをご活用下さい。気軽に編集部の鈴木にご相談下さい(連絡先は紙面上に掲載)



「ぼく」って知ってるか？

～立ち直り支え15年～

犯罪や非行に走ってしまった人に寄り添い、立ち直りを支えるのが保護司の役割です。東志賀学区の児玉昭子さんは今年まで15年間にわたり、「世のため、人のため」との思いで、多くの人をサポートしてきました。学区の保護司会の会長を務める岡田常晴さんが、児玉さんのインタビュー記事を寄せてくれました。

保護司を卒業

児玉昭子さん



活動のきっかけや心がけてきたことは？

15年前、当時の保護司会長にお誘いいただきました。罪を犯し保護観察となった方を見守る、また家族の方と接するという役割の中で、常に寄り添うこと、相手の話にじっくり耳を傾けることを心がけてきました。人様のために力をお貸しすることはいやではなかったのですが、ご縁だと思つてつとめてきました。

印象深い出来事は？

罪を犯した側と被害にあつた側の間に立つ時、複雑な思いがよぎる時があります。(それが自分にとって貴重

保護司になりませんか？

東志賀学区では現在、2人の保護司が活躍されています。保護司は再犯防止に欠かせない地域のボランティアです。社会復帰を目指す人の面接や住居、就職先などの相談・調整、青少年の健全育成の

ための啓発活動などに当たっています。研修や先輩保護司からのサポート体制も充実しており、安心して活動することができます。新任者は66歳以下が条件です。

児玉さんの思いに続こうという方は、ぜひ、ご連絡をお願いいたします。問い合わせは、岡田さん 80(4376) 3650へ。



本番迫る 多彩な企画準備

マルシェ 文化祭 ダーツ

待ちに待った「コミセンまつり」が6月25日(日)午前10時から午後3時まで、東志賀学区コミュニティセンターで開かれます。

住民の触れ合いを目的とした恒例の文化祭。見所の一つは、住民の皆さんによる作品展です。今年も、地元の子どものかわいい絵画や住民の方による写真、手芸、工作など多彩な作品を展示する予定です。本番に向け、有志の実行委員会のメンバーの皆さんは写真展の準備。多世代の方が楽しめるよう、お母さんグループなどによるプチマルシェや、ダーツゲームをはじめ多彩な企画を考えています。入場無料。ぜひ足をお運びください！

6/25「コミセンまつり」

はありますか？

人間は1人では生きていけません。みんながボランティアの心を持って、現在の孤立しがちな世の中に明るくあたたかい灯を掲げられたら、良いですね。今日までの自らの歩みを振り返ってみると、どのくらい社会のお役に立っていたのかな、とも思います。更生保護は地域にとって民生委員や消防団と同様に大切な活動です。

今月の題字

6月号は東志賀小4年の加藤紗良ちゃんが応募してくれました。きれいなアジサイ、かわいいカタツムリやカエルたち。「梅雨も素敵な季節」と思わせてくれる作品です。題字の応募は編集部の鈴木にお問い合わせください。(連絡先は裏面)

な経験になっていくのですが)。保護観察期間が終了した方とその後ばったりと街で出くわしました。かわいいお子さんを抱きながら「あれから結婚して子供が生まれました」と言われました。仕事も順調とのことで、やりがいを感じました。活動でいやな思いをしたことはなく、こうしたうれしい思いをさせていただきました。

地域へのメッセージ

町の英雄 情報求む

東志賀ヒーローズは3年目に突入！今号の裏面はスポーツの話が満載です。身近なニュースや題字のイラストを大募集していきます。編集部の鈴木龍司（アーバン第1町内会長）までご連絡ください。

☎ 080 (3502) 3534
専用メールは、
higashihigashihigaheroes@gmail.com

電子版新聞
ここから！



これまでの地域紙「東志賀ヒーローズ」と「ささえあいたより」を読むことができます。

FC・MINAMI

親子で熱中フットサル



お友達募集 初心者も大歓迎

毎週土曜か日曜の午後6時から2時間ほど、東志賀小学校体育館で子どもたちに保護者も交ざってフットサルを楽しんでいる「FC MINAMI」。現在、メンバーは幼稚園児か



きれいになったよ！

3日の一斉清掃。準備に尽力した保健環境委員さんや参加者の皆さん、ありがとうございます。学区の子どもたちも頑張ってくれました。



快進撃の北陵中野球部 ジュニア卒団生が大活躍

北陵中の野球部が開催中の市総体でベスト16入りを決める(3日時点)など、快進撃を続けています。チームを支えるのが東志賀学区のジュニアスポーツで鍛えた生徒たち。メンバーは「ジュニア時代の基礎練習がいきている」と古巣の恩師らに感謝しています。

「目標は県大会出場！」と口をそろえる早川智琉君と長谷川昌汰君、徳安孝太郎君。「声でチームを盛り上げる」「投手を支えるために良い場面で打つ」「自分の打点で勝つ」と誓って、試合に臨んでいるそうです。主将で遊撃手の荒深倅希君は「ジュニアのノックで鍛えられました」と振り返り、東志賀小の後輩に「小学校時代はとにかく楽しんでプレーすることが一番」とエールをくれました。

ら中学1年生まで26人。練習は全体練習や下級生と上級生との別メニューもあり、ミニゲームでは親子対決で白熱することも。社会人チームで指導するコーチも時に訪れ、本格的な技術を学ぶ機会もあります。モットーは仲間です。トサルを楽しむことで4年生山口幸輝君は「いろんな練習やゲームができて楽しい」。他のクラブチームにも所属する3年生阿部部介君は「上級生は優しく、勝ち負け関係なくサッカーできるのが面白い」と2人ともほぼ毎回出席しています。

学区親善ソフト大会 新風！ジュニアOB頂点



学区親善ソフトボール大会が4日に開かれ、学区が応援するジュニアスポーツ(ソフト・野球)の卒団生でつくるチーム「ジュニアスポーツOB」が、初出場、初優勝の快挙を達成。20代前半の若手ナインが、52回目を数える伝統の大会に新風を吹き込みました。小学生時代に一緒に白球を追ったメンバー

お楽しみ会やクリスマス会などイベントも満載。未経験者も親子で楽しめるチームです。気軽にご参加を。問い合わせは丹羽さん☎090(2266)0406へ。

は「若い力で大会を盛り上げよう」と集結。消防団との決勝戦は逆転勝ちで制しました。主将の田島悠太郎さん(23)は「仲間とのソフトは久しぶりでしたが、チームワークを発揮できた。来年は連覇を目指します」と喜びを語ってくれました。大会を運営してくれた体育委員の皆さん、本当にお疲れ様でした。

災害時備蓄品 要望を募集中

ご連絡はヒーローズ編集部へお願いします。学区の防災委員会に取り次ぎます。